



丸亀市
MARUGAME CITY

議会だより

No. 73

発行日 2018年(平成30年)11月1日
発行 丸亀市議会
編集 広報広聴委員会
TEL (24) 8828
市ホームページ
<http://www.city.marugame.lg.jp/>



特集

丸亀城石垣崩落
復旧へ、9月定例会の論点

9月定例会
8月31日～
10月5日

主な内容

- 特集 丸亀城石垣崩落…………… 2
- Pick up! 9月定例会の論点…………… 3
- 議案の内容・議決結果…………… 4
- 委員会審査…………… 6
- 一般質問…………… 10
- 中央保育所募集停止を求める決議… 13
- 委員会視察報告…………… 14
- こちら編集室・編集後記…………… 16

議会だよりは資源保護のため、再生紙を使用しています。

特集

丸亀城石垣崩落

復旧に全力を！ 400年の歴史を未来に向けて



平成30年10月9日撮影

7月7日、午後1時半頃。5日からの豪雨がついに、400年の歴史を誇る丸亀城石垣を崩しました。以前から石垣が膨らみ、崩落の危険性が指摘されて、保全工事に着手しようとする矢先のことでした。このことに関連する9月定例会での論点を報告します。

本会議や委員会での復旧に関する問答

Q 復旧財源は

A 従来の石垣修理工事に50%、災害復旧工事に70%の国の補助を見込んで

ている。

Q ふるさと納税などの寄附金を活用しては

A ふるさと納税のメニューに石垣復旧事業を加え、集まった寄附金を活用したい。

Q お城まつりへの影響は

A 来年4月までには立ち入り禁止区域をできる限り縮小し、城内グラウンド跡地を含め災害前に近い利用ができるよう努力したい。

Q 工期短縮の取り組みは

A 学芸員の増員や専門的な知識、経験を有する者を一定期間従事させるこ

立入禁止区域



などを検討する。

Q 復旧は文化財担当が担うのではなく、全庁横断的に取り組むべきでは

A 副市長をリーダーとする丸亀城活性化プロジェクトで協議している。教育委員会の文化財担当だけでなく、ほかの部課にも応援を求める。法改正により、文

化財の担当を教育委員会から市長部に移管することも可能になったので、併せて検討したい。

Q 崩落を知らない人は多い。他県の人にも知ってもらう取り組みは。

A 報道機関への情報提供、ホームページやフェイスブックで空撮写真や修理状況をライブで公開する方法を検討し、周知に努める。また、関係団体とも連携し、見学場所の整備や現地説明会なども企画したい。

10月8日、再び崩落。9日には三の丸石垣崩れる！

10月8日午前10時17分、帯曲輪（おびぐるわ）西面石垣が崩落、翌9日午前4時頃には三の丸坤櫓（ひつじさるやぐら）跡石垣が崩落しました。

9月定例会では、石垣修復について17年、費用22億9265万円の計画が示されていましたが、今回の崩落を受け、大幅な変更が見込まれます。

郡家幼稚園の こども園移行

平成31年度から平山保育所及び郡家幼稚園を認定こども園へ移行する関係条例の改正案の審議が行われ、特に郡家幼稚園の認定こども園移行に対する賛否が分かれました。

こども園化への反対意見

- ・南中学校区には私立保育園・こども園もあり、保育施設は足りている。こども園化は民間事業所の経営を圧迫する。
- ・こども園化に必要な保育士は3号認定児（0歳～2歳の保育が必要な子）の待機児童対策に充てるべき。

こども園化の賛成意見

- ・こども園移行は計画どおりのもので、既に保護者への説明は終えている。
- ・こども園には子供の環境を変えずに親の就労を可能とする子育て支援の役割もある。

こども園移行を 削除した修正案

郡家幼稚園のこども園化に反対する議員から、こども園化を取りやめ幼稚園として継続するとした修正案が提出されました。

可否同数による議長裁決

修正案否決・原案可決

先に修正案の採決を行いました。議長を除く24人の議員の賛成、反対が共に12人の同数であったため、※地方自治法の規定による議長裁決の結果、否決されました。

次に執行部提出の原案を採決しました。原案も修正案同様にかん同数となり、議長裁決の結果、郡家幼稚園をこども園に移行する原案は可決されました。

※出席議員の過半数により決定する議案について、議長は表決に加わりませんが、可否同数の場合は可否を決する権限を有します。

PICKUP! 9月定例会の論点

亀寿園跡地に 保育施設設置を 求める請願

旧亀寿園跡地の利活用に関する3件の請願は、教育民生委員会での審査を経て9月12日の本会議で採決が行われました。

請願第1号 丸亀市立中央保育所を亀寿園跡地に建設する請願

会長 上杉 正彦

請願第2号 旧亀寿園、亀寿団地跡地整備に民設民営方式による教育・保育施設整備を求める請願

有志代表者 高橋真由子

請願第3号 旧亀寿園跡地に民設民営方式による教育・保育施設整備を求める請願

旧亀寿園跡地の利活用について考える会

代表者 渡邊 昭

●請願について市の見解
大手町4街区再編整備構想に伴う中央保育所の移転先の候補として旧亀寿園跡地を選定しており、公設公営の中央保育所を継続したい。

討論

第1号に賛成、第2号・第3号に反対

・中央保育所の保護者は廃園でなく移転に承諾している。

・今後、保育ニーズが高まると考えられる中、現在ある公立保育所は廃止するべきではない。

第1号に反対、第2号・第3号に賛成

・民間でできることは民間で行うべきであり、将来的な財政負担を考えると、公立である中央保育所の移転は行うべきではない。

審議結果

請願第1号	不採択
請願第2号	採択
請願第3号	採択

9月定例会

8月31日～10月5日
(36日間)

- 8月31日(初日)
 - ・提案説明
- 9月5日
 - ・議案質疑
 - ・総務委員会
- 9月6日
 - ・教育民生委員会
 - ・都市環境委員会
- 9月12日
 - ・議案、請願採決
 - ・一般質問
- 9月13日、14日、18日
 - ・一般質問
- 9月19日～21日、25日、26日
 - ・決算特別委員会
- 10月5日(最終日)
 - ・決算関係議案、決議案採決



2年連続で不認定となった決算認定議案の採決

- ▼諮問第1号 公有水面埋立て
- ▼認定第1号 一般会計及び各特別会計歳入歳出決算認定
- ▼認定第2号 水道事業会計決算認定
- ▼議案第55号 モーターボート競走事業会計利益の処分及び決算の認定
- ▼議案第56号 専決処分の承認(一般会計補正予算(第2号))
- ▼議案第57号 一般会計補正予算(第3号)
 - ・歳入歳出それぞれ9億2035万9000円を追加し予算総額を445億2102万2000円とする。
 - ・主な内容は、
 - ・広島町のコミュニティバスを運行する事業者への補助金205万4000円
 - ・本市保育所等に勤務予定の保育士養成施設の学生への就職準備貸付金150万円
 - ・亀山公園城内グラウンド跡地のブロック塀等の解体費用720万円
 - ・のり面が崩落した林道畦田金剛院線の工事費3600万円

主な議案の内容

- ・飯山総合運動公園ちびっこ広場の土砂崩落の復旧工事費用1900万円
- ・土地開発公社が所有する塩屋保育所事業用地の精算取得費2億9608万7000円など。
- ▼議案第58号 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)
- ▼議案第59号 介護保険特別会計補正予算(第1号)
- ▼議案第60号 敬老金支給条例の一部改正
 - ・これまで77歳、88歳、99歳以上としていた支給対象者の年齢を、来年度より88歳、99歳とする。
- ▼議案第61号 家庭保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
- ▼議案第62号 こども園条例等の一部改正
 - ・城北幼稚園を廃止するとともに、平山保育所、郡家幼稚園を幼保連携型認定こども園に移行し、城北こども園、郡家こども園とする。

- ▼議案第63号 コミュニティ条例の一部改正
 - ▼議案第64号 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
 - ▼議案第65号 業務委託契約の締結
 - ・消防通信指令システム整備・改修の業務委託契約を締結する。
 - ▼議案第66号～69号 物品の購入
 - ・消防ポンプ自動車や高規格救急自動車、高度救命処置用資機材を購入する。
 - ▼諮問第2号 人権擁護委員候補者の推薦
 - ▼議案第70号 土地取得(丸亀市土地開発公社・天満町)
- ### 人事案件
- 今期定例会に提案された人事案件は次のとおり(敬称略)
- 人権擁護委員候補者
- | | |
|--------|-------|
| 郡家町 | 松野 幸子 |
| 垂水町 | 鈴木紀美江 |
| 飯山町東小川 | 大池 充 |
| 綾歌町岡田西 | 白杵 實 |
| 田村町 | 松本 好史 |